新聞定価1カ月 朝夕刊セット＝本体価格3,554円、消費税284円（税込み3,838円） 夕刊1部売り＝60円（税込み）

# 日中台 同じ旋律で一つに

## 「ザ・タイガース」元ドラマー・瞳みのるさん企画

台北市内のライブハウスで、本番へ向けてドラムの音を確認するザ・タイガースの元メンバー、瞳みのるさん＝8月

1960年代後半に一世を風靡したグループサウンズ、ザ・タイガースの元メンバーで、「ピー」の愛称で人気を博したドラマーの瞳みのるさん(70)が12月、台湾で初のコンサートを開く。日本や中華圏に共通する唱歌や流行歌を通じて日台が一つになろうというユニークな企画だ。40年ぶりに音楽活動を再開させた瞳さんは昨年10月に中国北京でも公演しており、日中台3カ所での音楽連帯が実現する。

◇ ◇

瞳さんは71年のザ・タイガース解散後、芸能界や仲間とすっかり縁を切った。中国文学研究者に転身し中国語や漢文の高校教師を長年務めた。還暦が近づき次の人生のステージとして「自分がかつて熱中した音楽や仕事にしてきた中国や文学など全てを生かせることがしたい」と思うようになった。

そんなころ、ザ・タイガースで仲間だった沢田研二さんが再会を呼び掛ける「ロング・グッバイ」を歌い上げ、37年ぶりに元メンバーとの交流が復活。2010年、定年まで2年を残して教員生活に終止符を打ち、再びスティックを握った。

瞳さんは中国と向き合うなかで、さまざまなメロディーが日中台で共有されていることに気がついた。米国由来の唱歌「旅愁」は明治期に来日した中国人留学生が中国に持ち帰り「送別」という題で広まった。「仰げば尊し」も原曲は米国の卒業歌で日本や日本統治下の台湾で定着した。流行歌では沢田さんが70年代に歌った「時の過ぎゆくままに」が台湾で中国語カバー曲がつくられた後、中国でも流行。「アジアの歌姫」と呼ばれた台湾人テレサ・テンさんの曲は日本に続いて中国でもヒットした。

昨年の北京公演では、「旅愁」のメロディーが流れると中国人客が「送別」を歌いだし、会場が一つになった。

ただザ・タイガースが活躍した期間は、中国では大規模政治運動の文化大革命、台湾では戒厳令の時期と重なり、曲は知られていない。「時代や政治の背景によって音楽が伝わったり伝わらなかったりする」と瞳さん。

12月16日の台北での公演では瞳さんが自分でつくったり、訳したりした中国語や日本語の歌詞も披露する。8月末には準備のため訪台した。

日中関係は領土問題でぎくしゃくし、中台は台湾の政権交代で冷え込み、日台は良好だが外交関係がない。だが瞳さんは音楽の力を信じている。「政治の壁があっても共通のメロディーでコミュニケーションすればもっと理解しあえる」（台北共同＝塩沢英一）

2016年10月、北京で開いたコンサートで歌う瞳みのるさんと観客（オフィス二十二世紀提供・共同）

### 唱歌や流行歌…北京、台北で演奏

## 「音楽は政治の壁越える」

# 日本酒を仏の地方名店に

## 東京の卸売会社 堤酒造（あぎり町さ）の焼酎も

取引先開拓で酒蔵を訪れた安部ロブション龍依氏（左）＝2月、山口県岩国市（ジャパン・エクスキーズ提供）

各地の酒蔵とフランスの地方にある名レストランを結び付け、日本酒をメインに輸出を増やすビジネスが進んでいる。パリなどの大都市以外で日本酒はまだ知られておらず、未開拓の新市場に照準を合わせて蔵元や、その酒を育んだ地域の振興につなげる姿を描く。

手掛けるのは卸売会社「ジャパン・エクスキーズ」（東京）。安部ロブション龍依代表取締役(29)が父親の著名な料理人、ジョエル・ロブション氏の人脈も生かし、人気酒造（福島県二本松市）など12道県の酒をフランス料理店のシェフに売り込んでいる。日本酒を主力としつつ、堤酒造（あさぎり町）の焼酎や山梨県のワインも扱う。

2016年の日本酒輸出額は155億円で前年から11％増えたが、フランス向けは2億円弱にすぎず、消費地は大都市の和食店などが中心。「だからこそ地方に大きなチャンスがある。本当に良い酒は名シェフに通用する」と安部ロブション氏。現地では淡麗辛口

# 喫煙率は〝東高西低〟

## 北海道 6回連続1位

### 「開拓精神が影響」指摘も

政府や企業が受動喫煙防止を進める中、自治体もたばこによる健康被害を減らそうと、対策に躍起になっている。喫煙率は東日本が高く、西日本は低い傾向。専門家は「歴史的な背景のほか、自治体の取り組みの度合いが反映されている」と指摘する。

2020年東京五輪・パラリンピックに向け、受動喫煙防止策を強化する法整備が急がれるが、いまだ実現していない。喫煙率が最も高かった北海道はたばこを吸いやすい環境を改めようと、受動喫煙防止条例の検討や実態調査に乗り出している。

厚生労働省が6月にまとめた16年国民生活基礎調査では、地震で調査結果の出ない熊本を除き、喫煙率が高いのは北海道（24・7％）に続き、青森県（23・7％）、岩手県（22・6％）と東北6県が並んだ。低かったのは

**都道府県別の喫煙率**

| 順位 | 自治体 | 喫煙率 |
|---|---|---|
| 1 | 北海道 | 24.7 |
| 2 | 青森 | 23.7 |
| 3 | 岩手 | 22.6 |
| 4 | 福島 | 22.3 |
| 4 | 群馬 | 21.9 |

高い

ご購読申し込みは ☎（0120）374625
広告の問い合わせは 096（361）3346

あんずちゃん ◀田中しょう▶

## あすナビ ※日程は変更になることがあります

9月14日（木）

■熊日大学・短期大学進学相談会
（15～19時、熊本市のホテル日航熊本）
高校生や保護者、進路指導担当の教諭向けに開催する。全国の国公私立の約150校が参加。大学・短大別の相談コーナーやパンフレットの無料配布、インフォメーションコーナーを置く。熊日営業企画部進学相談会係☎096（361）3344。

【県外では】
■全国銀行協会会長会見（東京都）
■世界海上保安機関長官級会合（東京都）
【海外では】
■フランクフルト・モーターショー（～24日、ドイツ）